

(様式第4号)

上田市総合計画審議会（第6回市民生活・環境部会） 会議概要

1 審議会名	上田市総合計画審議会（第6回 市民生活・環境部会）
2 日 時	令和2年2月18日 午後3時15分から午後3時30分まで
3 会 場	上田地域広域連合消防本部 3階 大会議室
4 出 席 者	樋口盛光部会長、関川久子副部会長、内堀敏高委員、田中利喜夫委員、水出秀子委員、宮入一枝委員、宮下勝久委員、宮島博仁委員、矢島昭徳委員
5 市側出席者	山口生活環境部長、峰村資源循環型施設建設推進参事、藤澤都市建設部長、越消防部長、柏木上下水道局長、柳沢生活環境課長、佐藤資源循環型施設建設関連事業課長、若林廃棄物対策課廃棄物指導係長（廃棄物対策課長代理）、鈴木ごみ減量企画室ごみ減量企画係長（ごみ減量企画室長代理）、小宮山住宅課長、馬場管理課長、三浦土木課長、嶋尾都市計画課長、三井建築指導課長、春原空家対策室長、若林建築課長、堀池中央消防課長、佐藤消防総務課長、宮原消防警防課長、城下経営管理課長、山口サービス課長、若林上水道課施設整備係長（上水道課長代理）、藤極下水道課長、越浄水管理センター所長、高見澤森林整備課長、松木生活環境課生活安全担当係長、両角管理課庶務係長、青井経営管理課庶務係長、齋藤消防総務課総務担当係長、星野危機管理防災課危機管理防災担当係長、竹下土地改良課管理計画係長、古畑観光課観光政策担当係長、田端健康推進課主査、田中政策企画課主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍 聴 者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和2年2月19日

協 議 事 項 等

1 開 会（柳沢生活環境課長）
2 部会長あいさつ（樋口部会長）
3 議事 (1) 「後期まちづくり計画」（案）について (部会長) 事前に各委員から意見書を提出していただいているので、意見に対する回答を事務局から説明をお願いします。 ・資料に沿い、竹内交通政策課長及び田中政策企画課主査から意見集約に基づき説明 ・以降、協議 (委 員) 1-2-1の「達成度をはかる指標・目標値」における「学校、地域、企業などでの講演会及び研修会の参加者数」の令和7年度目標値（35,000人以上）が平成30年度実績値（36,000人）よりも1,000人少ない理由については、小中学生の人数が減少する見込みのためということ承知した。 2-2-2の「達成度をはかる指標・目標値」における「別所線輸送人員」については、平成30年度実績値が129.9万人もあるなら、市民に対して前向きな姿勢を示すためにも、5年後の令和7年度目標値は130.0万人とするべきではないか。 (委 員) 目標は上を目指すべきで下げてはいけない。とりわけ台風第19号災害により、市民が別所線をもっと利用しなければいけないというときに目標を下げると、市民が「もう利用しなくてもいい」となってしまうので、令和7年度目標値は130.0万人にした方がいい。 (委 員) 年度ごとに目標値は違うと思うが、現在別所線を盛り上げるムーブメントが起こっていて、上田一城下間が再開すれば爆発的に伸びる可能性もあるし、市としても取り組みを推進していくというイメージで何かやっていたらいいと思う。

(部会長) 2～3年後であれば目標値129.9万人でいいが、5年度の令和7年度では当初目標値129.0万に対し130.0万人であれば延べ人数でプラス1万人なので、回復する可能性が大きい。

また、鉄橋は市の所有となり市民の税金を使って維持していくので、補助金も含めて目標達成に向けみんなが努力していく姿勢を示すために130.0万人にはいかかがか。

(事務局) 目標は目標として持っているべきだと思うので、御意見をいただいたとおり130.0万人としたい。

(部会長) 他に意見がなければ、第2編については計画案のとおり中間答申として提出させていただく。

なお、全体会で御意見をいただいた第2編(2-2-7)への「災害ボランティア」の記載に関して、ボランティアに関する施策については第4編(4-2-2)で記載されていること、また、個別計画である「上田市地域防災計画」に「ボランティアの受入れ体制」等として位置付けられていることから、市民生活・環境部会としては審議のうえ第2編には記載しないこととし、全体会でもそのとおり回答した。文言や施策が重複することで最上位計画である総合計画の内容を問われるようなことはしたくないという意識が高いが、災害ボランティアの重要性を否定するものではないため、本日の福祉健康部会の審議によっては、改めて福祉健康部会と調整し、第2編にも記載していくことになるかもしれないので、今後の対応は部会長及び担当部署に一任していただくということで御了解願いたい。

「異議なし」の声あり

(2) その他について

- ・事務局からは特になし

4 事務連絡

(事務局) 今後の日程について、中間答申が3月13日(金)午前11時から、市役所本庁舎3階第一応接室で行う。この中間答申には、樋口部会長と、関川副部会長に御出席いただく。

中間答申後は、パブリックコメントを4月中旬から5月中旬にかけて行い、併せて、市民まちづくり懇談会を4月下旬から5月中旬にかけて市内5か所で行う予定。

パブリックコメントと市民まちづくり懇談会でいただいた御意見の反映に向けた審議の場として、5月29日(金)の午後1時30分から、消防本部3階大会議室で、第7回市民生活・環境部会を開催する予定。

(部会長) 本格的な審議は本日で終わる。委員の皆さん及び担当部署の皆さんには御協力いただき感謝申し上げます。次回、いづらか御意見が出るかと思うが、よろしく願いたい。

5 閉会

終了 午後3時30分